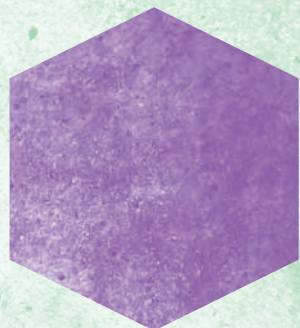
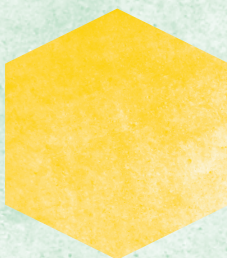


中村学園大学・中村学園大学短期大学部 広報誌

CELERY

セロリ

2016.1
January
No.98



| 特集 |

ナカムラでの 自分軌跡

ダブルスクールで
管理栄養士・調理師
両方の資格取得を
目指す学生の
インタビューを掲載

中面をCHECK!

「管理栄養士」と「調理師」 2つの資格を力に

子どもの頃から好きだった調理の道に進むため、
中村のダブルスクールで奮闘中の田中さんに、
その楽しさや大変さ、今後の目標についてお話を伺いました。



旬のひと 第4回

栄養科学部栄養科学科1年

田中 啓太さん

(春日高等学校出身)

「がんばった分だけ力になる」
夢が広がり、深まるダブルスクール

「昔からとにかく調理に関することが好き。毎日作っていても飽きません」と楽しそうに話す田中啓太さん。恩師やご家族の勧めで中村学園大学の栄養科学部に進んだとい

います。大学で出会った栄養に関する学びを深めるうちに「調理についても本格的に学びたい」と思い、中村調理製菓専門学校

の調理師科夜間コースに入学。ダブルスクール生活をはじめました。専門学校は週に4日、18時

40分〜21時45分まで。イタリア料理店でアルバイトもしているため、遊びに使う時間はほとんどありません。それでも、深い知識を身に付けられる大学の学びと、実践的な力が身に付く専門学校。両方で得た力を活かして、「栄養の知識・

CELERY No.98

中村学園大学・中村学園大学短期大学部
広報誌 [セロリ] 2016.1.31発行



02 ナカムラの自分軌跡

栄養科学部4年 原田 瑞紀さん
教育学部4年 大森 穂奈美さん
キャリア開発学科2年 折居 帆乃実さん
流通科学部4年 松尾 侑さん

卒業生インタビュー

06 先輩に会いたい!

株式会社トスアスカ 木下 亜沙子さん

07 霜月祭レポート

Column1

08 クラブ&サークル [食物研究部]

09 CELERY誌面講座

第4回 食物栄養学科 森脇 千夏准教授
「健やかに生きるヒント」

Column2

11 この授業に注目!

「流通科学総合講義Ⅱ(ホスピタリティ特講)」
流通科学部 浅岡 柚美教授

12 中村学園大学開学50周年記念事業報告

13 平成28年度 入試結果

14 NEWS&TOPICS

ナカムラでの 自分軌跡

Nakamura
Their trajectory

入学してから2年、もしくは4年の間。

彼らはどのような体験を通して夢や目標と出会い、どのようにして叶えることができたのか。
そこには、一人ひとりの熱い思いや物語、そして、中村ならではの就職サポートがありました。

大学編入で深い学問に挑戦 努力を重ねて決めた管理栄養士の道

栄養科学部4年 原田 瑞紀さん
島原高等学校出身
中村学園大学短期大学部 食物栄養学科卒業
独立行政法人国立病院機構九州グループ内定



目指すのは、患者さんが心身ともに元気になれる食事を提供できる管理栄養士！

就職活動と国家試験勉強を両立

保育所の栄養士を目指し、当初、短大の食物栄養学科に入学した原田さん。ところが、授業で病気と栄養の関わりを学んだことをきっかけに、もっと深く学びたいと大学の栄養科学部へ編入学しました。「生活や健康と密接につながっている内容が多い栄養科学部の勉強は興味深いことばかり。自分の暮らしそのものが学びの場になりました」と話すように、以前にも増して日々の食事や食べ物への関心が高まったと言います。病院実習を経験し、患者と直接触れ合いながら健康支援ができる病院栄養士の仕事に魅力を感じた原田さんは、病院の栄養士を目指して就職活動をスタートさせました。管理栄養士国家試験の勉強をしながらの就活は、さぞ苦労が多かったろうと思いきや「国家試験の勉強は採用試験の勉強にもなるので、就職のための勉強というのは症例に応じての献立作成くらい」と涼しい顔。とはいえ、授業で学んだことを復習しながら、過去問の全種類を覚えたというから、原田さんの努力家ぶりが窺えます。

原田さんの自分軌跡

- 短大1年
- 短大2年 夏 ● 地元の保育園での校外実習
- 秋 ● 栄養科学部への編入学試験受験⇒合格
- 大学3年 ● 単位取得のため授業に忙しい毎日
- 秋 ● 福岡市保健所にて臨地実習
- 3月 ● 地元の病院で臨地実習⇒病院栄養士への目標を固める
- 大学4年 ● 大部ゼミに入る
- 月1回、栄養クリニックのヘルシークッキング教室の補助
- 夏 ● 就職活動
- 10月 ● 独立行政法人 国立病院機構九州グループ内定
- 冬 ● 管理栄養士国家試験勉強中



ヘルシー
クッキング教室では
補助を務めた



ゼミの活動
ミーティングの
様子

ボランティア活動やアルバイトで 将来の夢が明確な目標に

教育学部4年 大森 穂奈美さん
香住丘高等学校出身
福岡県立特別支援学校教員採用試験合格

きっかけは小学校時代のキャンプ

「小学生の時、聴覚障がい小学生と一緒にキャンプに行ったんです。手話や筆談で楽しい時間を過ごしながら、障がいのある人とでも普通に仲良くなれるんだ!って嬉しくなったのを覚えています」と、大森さんは障がい者の方との初めての出会いを振り返ります。それがきっかけで、大学は特別支援学校教諭の免許が取得できる教育学部に入学。夢への第一歩を踏み出した大森さんは、1年次から学生サポーター制度で知的障がい児の特別支援学校でボランティア活動を行い、実際の子どもたちと関わる経験を重ねていきました。「最初は、お互いにコミュニケーションがうまくとれなくて子どもたちを不安がらせることもありましたが、何回か通ううちに話しかけてくれたり、抱きついてきたり……。そのかわいらしさに触れ、こうした子どもたちの役に立ちたいという思いがいつそう強くなりました」と微笑みます。

また、1年次から4年次まで学習塾講師のアルバイトを続けていた大森さん。教育について真剣に考える貴重な経験になったと同時に、コミュニケーション力の向上にも役立ったようです。



一つの自治体に絞らず、複数の採用試験に挑戦したこともいい経験になりました

周囲の支えがあったからこそ合格

3年次では、特別支援学校教諭の経歴を持つ藤瀬准教授のゼミに入り、知識と技能を深めていった大森さん。「採用試験の合格は、藤瀬先生のお陰です」と話すように、藤瀬准教授の体験に基づいた確かな指導や試験対策に関するさまざまなアドバイスは、試験勉強に取り組む心構えはもちろん、モチベーション維持の大きな励みになったと言います。さらに、毎週1回定期的に発達支援センターで相談補助員として発達障がい児や肢体不自由者への動作法ボランティアを体験したことも、面接と模擬授業を行う二次試験において「気負い過ぎることなく、ありのままの自分を出すことができました」という自信につながったようです。今後の目標を尋ねると「子ども目線で考えられる先生になりたい。とは言え、大切なのは子どもたちが将来社会に出て自立できるよう、一人ひとりの実態に応じた指導を行うこと。これからはもう、ただ“かわいい、かわいい”と言っているだけでは務まりません」と話す大森さんの笑顔は、すでに頼もしさを感じさせます。

大森さんの自分軌跡

- 大学1年～ 4年間通して学習塾でアルバイト
- 大学3年 藤瀬ゼミに入る
- 知的障がい特別支援学校でボランティア活動(学生サポーター制度)
- 週1回、障がい児・者を対象とした動作法のボランティア活動(3～4年)
- 5月 動作法訓練キャンプ
- 秋 小学校教育実習
- 大学4年 秋 特別支援学校教育実習
- 福岡県立特別支援学校教員採用試験 合格



障がい児を対象とした心理療法「動作法」の訓練キャンプ



大学の授業では、生活科の模擬授業発表を行った

職場体験や海外研修への挑戦で 働きたい場所が見つかりました

行動力と積極性で充実の学生生活

もともと海外に興味を持っていた折居さんは、入学当初から旅行会社のインターンシップをはじめ、海外研修や国際交流ボランティアなどに参加し、多くの国や外国人と接する機会を設けました。そうしたさまざまな体験を経て、就職先に選んだのは空港で働くこと。「たくさんの外国人が行き交い、世界中の人とつながれる場所だと思ったんです」とその理由をこう話します。就職活動では、全国各地の空港情報を取り寄せ、実際に何か所も足を運んで試験に挑戦し、希望の職場への内定を獲得。「風のように過ぎた2年間の学生生活でしたが、たくさんの宝物を得ることができました。きっと、今後の人生の力になるはずです」と目を輝かせます。

折居さんの自分軌跡

- 短大1年 夏 ● 旅行会社でインターンシップ
- 冬 ● 海外研修(ロンドン)
- 国際交流ボランティア活動(1~2年)
- 短大2年 春 ● エアラインスクール受講
- 夏 ● 就職活動
- 秋 ● ANAエアサポートサービス株式会社内定

海外研修で
ロンドンへ



エアライン
スクールでの
修了式

キャリア開発学科2年
折居 帆乃実さん
玄界高等学校出身
ANAエアサポートサービス株式会社内定



模擬面接での厳しい指導に奮起させられたことが、内定につながりました

「好きなことを仕事にしたい」という 想いが就職活動のパワーに

流通科学部4年 松尾 侑さん
福岡舞鶴高等学校出身
株式会社アトリエヨシノ内定

就活の第一歩は自分自身を見つめ直すこと

流通科学部に入学後、「就職の役に立てられれば」と、授業はもちろん、パソコンやTOEICの検定試験にもまじめに取り組んでいた松尾さん。就職活動では、“自分にとってかけがえのないものは何か?”と、自分自身を見つめ直すことから始めた結果、小学2年生から続けてきたバレエに関わっていける仕事がしたいという思いに至ったのだとか。しかし、なかなか思うような会社が見つかりません。そんな時、たまたまスタジオの隅に置いてあったダンボールが目にとまり、松尾さんはすぐに採用情報を問い合わせたと言います。内定が決まった今、「最初の仕事は衣裳のレンタルで、出荷や倉庫管理の業務に携わることになるので、大学で学んだ物流の知識が役立つかも」と期待に胸を膨らませます。

松尾さんの自分軌跡

- 大学1年～ ● 授業 パソコン・TOEIC・簿記などの検定受験
- 小学2年生から続けている趣味のバレエ活動
- 大学時代は週2回のレッスン 年1回の舞台出演
- 大学3年3月 ● バレエに関する仕事に就きたいと決意
- 大学4年 春 ● バレエに絞った就職活動を始める
- 夏 ● 株式会社アトリエヨシノ内定



2013年秋の「キャナルシティ劇場」での公演風景



就職活動を通して、好きなことにこだわり、続けていれば必ず道が拓けることを確信しました

PICKLES(ピクルス)が取材!

学生部就職支援課 ってどんなところ?

「まだ学生部就職支援課未体験」という
PICKLES(ピクルス)メンバーの
流通科学部2年平間雅希さんと中野綾子さんが、
就職支援課を訪問。
職員の方々にお話を伺いました。



就職支援課の中村理恵子さんに、パソコンの利用方法を教えていただきました。就職に関する情報検索ができるので、自宅にパソコンがなくても安心。

模擬面接を体験



就職支援課の岡本健人さんに面接指導をしていただきました。

平間さんが模擬面接を体験!実際に面接を受け、その様子を撮影した動画を見ながら細かな指導を受けることができます。



早い時期からの活用が内定を呼ぶ!

本学の学生部就職支援課では、就職に関する様々なサポートを実施。平日8時30分～17時、土曜8時30分～13時(第2・4土曜は休み)の開館時間なら自由に資料の閲覧ができるだけでなく、面談、模擬面接、履歴書、エントリーシートの添削なども予約制で受け付けています。

めがおすすめ」と就職支援課の岡本さん。「自分の将来や夢の相談をしたり、まだ考えが漠然としていたとしても、利用することで方向性が見えてきます。1・2年生の早い時期から相談してもらえれば、就職活動までにどんな資格を取得したら良いかなど、余裕をもったプランが提示できますから」と頼もしい笑顔で話してくださいました。

求人票



栄養士系、幼保教員系、一般企業系の3系統別に求人票が並んでいます。どのような会社を知った上で就職活動に取り組むことができます。

受験報告書



先輩たちの就職活動の記録がまった受験報告書もずらり。どのような試験だったかなど、就職活動の強力なヒントになります。

就職支援課の岡本さんと中村さんにインタビューするPICKLESの2人。「就職活動が本格的にはじまるまでは、単位や資格の取得、自己分析など、それまでにやるべきことにしっかりと取り組むことが大切」とメッセージをいただきました。

就職支援課の方々の熱意を感じ、安心して就職活動に専念できると思いました!

初めての模擬面接を体験し、緊張してしまいました。早めに準備を始めたいと思いました!



流通科学部2年
中野 綾子



流通科学部2年
平間 雅希



就職支援
オフィス

先輩に 会いたい！

さまざまな現場で活躍する
中村の卒業生をインタビュー！
先輩たちの“今”を紹介します。

OB・OG
interview
vol.04

食物栄養学科で学んだ
専門知識や技術を活かし、
栄養士として食品会社で働く
木下亜沙子さんに、
学科で学んだことや今後の
目標についてお話を伺いました。



木下 亜沙子さん asako kinoshita

平成24(2012)年度 食物栄養学科卒業

勤務先:株式会社トスデリカ

学内での就職説明会で 食品会社への就職を決意

私がトスデリカに就職したのは、学内での就職説明会がきっかけでした。この説明会は、卒業生が後輩のために大学に来てお話をしてくださるのですが、キユーピーグループの会社で働く先輩のお話に惹かれ、食品会社に興味を持つようになりました。その後は食品開発に携わりたいと考え就職活動を行い、同じキユーピーグループのトスデリカという会社に出会ったんです。

トスデリカは、コンビニやスーパーで販売しているサラダや惣菜を製造する会社なのですが、私が配属されたのは品質保証課という部署でした。その日使われる野菜の細菌検査をしたり、状態が悪い素材があった場合には、別の産地を他部署と連携して検討したり、異物混入の検査をするなどさまざまな業務を行っています。どれも専門知識が必要になるものばかりでやりがいを感じています。はじめは食品開発を希望していたので別の部署に配属され複雑な気持ちでしたが、毎日の仕事がとても楽しく、今ではこの部署で

良かったと心から思っています。

専門的な知識と 実習の経験が

今の仕事につながっている

食物栄養学科では、食べ物の基本的な知識だけでなく実験などもあったので、それは今の仕事にとっても役立っています。また、細菌や食中毒についても学んだことがこんなに仕事で必要になると思っていなかったので驚いています。また、学校や病院での調理実習も良い経験になったと思います。2年間なので大変でしたが、専門知識もしっかり学べるし、実習もたくさんあるので中村を選んだことで正解だったと思います。アットホームな環境で先生との距離が近く、いつでも相談がしやすいことも魅力でした。

今でも毎日勉強の日々で、わからないことがあると先輩に教えていただいています。中村で学んだことベースにさらに勉強を続けて、管理栄養士の資格を取ることが目標です。そうすることで、仕事の幅を広げ、自分自身のステップアップにつなげていきたいですね。挑戦できることには何でも積極的に挑戦していきたいと思っています。



第49回

霜月祭

11/5(木) 6(金) 7(土)

12:00-18:30 10:00-19:00 10:00-18:00

今年のテーマは、『歩(あゆみ)～私たちが創る道～』。
これまでの霜月祭の伝統を大切にしながらも、
更にステップアップした新しい霜月祭を創り上げたいという
想いが込められた3日間、
秋晴れのなか、大いに盛り上がりました。

たくさんの方が
来てくれました♪

ステージイベント

応援してくれた
みんなのおかげ!

体育館内のステージでは、毎年人気のミスキャンパスやダンスのコンテストを開催。野外ステージでは、N-1グランプリをはじめ楽しいイベントが催され、笑い声と拍手が絶えませんでした。

ミスキャンパス2015
教育学部4年 成地咲良さん



ミスキャンパスコンテスト



王子様コンテスト



ダンスコンテスト



N-1グランプリ



It's show time

模擬店

各クラブやサークル、ゼミなどが参加した模擬店は、どこも大好評。特にお昼時にはどの店にも行列ができ、子どもから年配の方まで、多くの方が焼きそばやわたがしなどを楽しんでいました。

薬膳・食育ボランティア同好会



薬膳カレール

内田ゼミ



かしわおにぎり



ユースホステルクラブ

展示

書道や華道の展示をはじめ、茶道部によるお茶会も行われ、訪れた方にゆったりと楽しんでもいただきました。

カンボジア教育支援プロジェクト



書道部



食育館イベント

食育館のステージでは、アコースティックギター同好会の演奏やクリスタルハーモニーによるミニコンサートを開催。心のこもった演奏や歌が多くの人を魅了しました。

遠州流茶道同好会



アコースティックギター同好会



クリスタルハーモニー



美術同好会





COLUMN

CLUB & CIRCLE

クラブ&サークル

主に学外のさまざまなイベントで活躍中!
“食”が大好きな36名が集まる『食物研究部』をご紹介します。



調理はもちろん、田植えからイベントでの販売まで、“食”のすべてを楽しんでいます

就職活動にも
将来にも役立つ
経験がいっぱい



少し前までは人数が少なく危機的な状況だったという食物研究部。しかし、部員たちの熱心な勧誘活動によって1年生が多数入部し、今ではなんと36名という大所帯でにぎやかに活動しています。メンバーのほとんどは短期大学の食物栄養学科の学生ですが、中には他学科の学生も。食をこよなく愛するメンバーが集まり、主に学外でのイベント活動を中心に活躍しています。

食物研究部というと、栄養について研究や、調理など、学内での地道な活動を想像しますが、アクティブに幅広く活動中。JAグループ福岡が開催しているアグリスクールに参加して田植えやじゃがいもの収穫体験を行ったり、福岡市役所前ふれあい広場で行われた福岡県主催の『あまおう祭り』では、野菜キッシュとミネストローネを販売したり、とあちらこちらで活躍しています。

「私たちの活動を通して、たくさんの方が食に関心を持ってくださるとうれしい」と話すのは、部長を務める短期大学部食物栄養学科2年の池田七星さん。子どもたちと触れ合う機会もあり、「将来、栄養士を目指してくれる子どもたちが現れたらいいな」と笑顔で語ってくれました。



11月22日(日)に行われた「久山食フェスタ」では、中華丼を販売。おかずストリートの表彰で2位という素晴らしい結果に。



かりんとうは学内の調理室で部員たちが手作り。愛情を込めてひとつずつ丁寧に作っていきます。



11月5〜7日に開催された「霜月祭」では、手作りのかりんとうを販売。3つの味はどれも人気でした。

CELERY

誌面講座

第4回

毎回、本学の教員が、誌面上で『CELERY』ならではの講座を開講。日常生活にも役立つさまざまな情報を発信します。

個人差が大きい加齢に伴う 身体の変化

高齢期には、骨格筋をはじめさまざまな組織の細胞数が減少します。中でも胃細胞の萎縮により胃酸の分泌が不足することで消化が悪くなり食欲がわかないなどの変化が起こります。また、ライフスタイルの変化や歯の欠損、味覚、臭覚が低下することによっても食事の選択に変化が現れ、炭水化物中心のやわらかい食事ばかりを好む習慣が日常になってしまいます。このため、たんぱく質やビタミン、ミネラルなどの摂取不足がみられるようになります。このような食生活を続けた場合、気づかない間に筋力、活動量、基礎代謝量の減少に伴って、食事量もさらに減少していくといった悪循環に陥ります。高齢期のたんぱく質やビタミン、ミネラルの必要量は、消費エネルギー量は低下しても変わりません。加齢に伴う身体の変化は個人差が大きく、毎日の食事を大切にしていくことでその差がますます開くこととなります。

不足しがちな栄養素とその特徴

脂溶性ビタミン

油料理で吸収率UP

摂り過ぎると頭痛や吐き気、サプリメントの摂り過ぎに注意!

ビタミンA

皮膚、粘膜、網膜、髪・爪などの健康を維持(感染症予防、抗酸化作用)

レバー、卵、乳類、緑黄色野菜

ビタミンD

カルシウムやリンの吸収を助け丈夫で健康な骨をつくる(抗ガン作用、免疫調整作用)

イクラ、うなぎ、きくらげ、鮭、干しいたけ
日光浴すると皮膚で合成UP!

ビタミンE

不妊を防ぐ、抗酸化作用をもつ(老化予防)冬野菜は抗酸化力UP!

種実類、植物油、かぼちゃ、うなぎ
(注)植物油は加熱をすると酸化、保存は避けましょう。

ビタミンK

出血を予防する、骨の石灰化を調節する、血行改善!(肩こり、頭痛)、腸内細菌で合成!

緑黄色野菜、納豆、海藻、チーズ

たんぱく質

筋肉・臓器の構成成分、酵素やホルモンの合成にも関与

肉、魚介、大豆、卵、牛乳など

※体内でのたんぱく質の利用効率は食べ合わせて高まります。主食+主菜+副菜のそろったバランス献立を基本に。

やっぱり

「主食+主菜+副菜」
が健康長寿の基本

酢の物や果物を取り入れると
吸収率が高まりますね!



健やかに生きるヒント —不足する栄養素の特徴を知って、 健康維持に役立てよう—

私たちの身体は、私たちの食べた物でできています。高齢期はエネルギー過剰や低栄養など個人差が大きくなる年代。健康長寿を目指すためにも、栄養素の特徴を知って、できるだけいろいろな食材から栄養素を補給するように心がけましょう。

中村学園大学短期大学部
食物栄養学科
森脇千夏准教授

将来の自分への貯金 気をつけたい栄養素

① 活動的な身体づくり

骨量と筋肉を減らさない！

筋肉はエネルギー消費を高め、太りにくい身体をつくると同時に、血液の循環機能を補助したり、外部の衝撃から骨や内臓などを守ります。骨量を減少させないためにはカルシウムをはじめとしたミネラルに加え、ビタミンD・Kの摂取も大事です。また、筋肉量を維持するために適度な運動に加えて、良質のたんぱく質を摂取しましょう。

② 造血作用のある栄養素で貧血予防

酸素不足で臓器の働きが低下！

体内のさまざまな機能を健康に保つには、酸素補給が欠かせません。鉄や葉酸、ビタミンB12などをしっかりと摂って、体内に十分な酸素を運ぶ赤血球を元気にしましょう。

③ 神経や脳機能を円滑に

アルツハイマー病を予防！

アルツハイマー型認知症は、ビタミンB1、葉酸、ビタミンB12、カルシウムや亜鉛などとの関連が報告されています。これらの栄養素は、神経機能や神経障害予防などに働きかけます。神経伝達物質の要素であるたんぱく質の摂取も重要です。

④ 抗酸化物質は身体のサビの掃除屋

野菜や果物は多種類とる！

紫外線やたばこなどさまざまな要因によって、細胞膜に発生する活性酸素が消去されずに酸化反応が繰り返されると、過酸化脂質ができて細胞膜に障害が起きてしまいます。抗酸化作用をもつビタミンは、こうして発生した活性酸素を消去して酸化を防ぎ、過酸化脂質の生成を抑える働きがあります。

ミネラル

身体の構成成分や生理作用調節を行う。

**ビタミンCを含む食材や酢など
酸味の多い食材と摂ると吸収率がUP!**

カルシウム

歯や骨をつくる、筋肉や神経の働きを助ける

乳類、納豆、小魚(干しエビ、わかさぎ)

吸収率は乳類約50%、小魚約30%、青菜約18%

カリウム

細胞の正常な働きをサポート、細胞の浸透圧を維持する(高血圧予防)

くだもの、野菜類、いも類、海藻、大豆

※サラダや煮汁ごとの摂取がおすすめ

マグネシウム

骨の形成を助ける、あらゆる代謝をサポート!

血圧を調整する

ナッツ類、玄米、雑穀類、大豆、海藻類

※ストレスが高いと不足。

鉄

貧血を予防、全身の細胞に酸素を運ぶ

豚・鶏レバー、小松菜、きなこ、赤身肉、魚類、ひじき

※ビタミンCやたんぱく質摂取で吸収率UP!

女性に不足しやすい

亜鉛

酵素の成分!新陳代謝を助ける、味覚に作用する、免疫力UP

かき、うなぎ、牛肉、玄米、納豆

※鉄同様、ビタミンCで吸収UP!

不足で味覚障害、風邪をひきやすい

水溶性ビタミン

水に溶けやすいため、生食が○。茹でる時は茹で汁も摂取する

料理を!過剰にとってもすぐに排泄されるため、

毎食の食事で摂る必要あり!! 胃や腸の調子を整えることも大事!

ビタミンB₁

糖質の働きを助ける、**神経機能を円滑**にする(集中力UP、イライラ予防)

玄米、ごま、豆類、豚肉、小麦全粒粉

ニンニクと摂ると利用効率UP!

ビタミンB₂

エネルギー代謝を助ける、発育と美容(皮膚・爪・粘膜)を促進する、

抗酸化作用、腸内細菌で合成!

牛・豚レバー、牛乳、納豆、卵、うなぎ

ビタミンB₆

たんぱく質の合成を助ける、**貧血**や肌荒を**予防**(月経による腹痛や頭痛、イライラを軽減する作用)、腸内細菌で合成!

かつお、まぐろ、牛・鶏レバー、バナナ

葉酸

造血のビタミン!貧血予防、新陳代謝や成長を促進する、腸内細菌で合成!

レバー、枝豆、大豆、緑黄色野菜

※葉酸は、光に弱く、水に溶けやすい。調理で95%が溶出。

ビタミンB₁₂

造血ビタミン!葉酸と協力し**貧血予防!**神経や脳機能を正常に保つ、腸内細菌で合成!

貝類、イクラ、煮干し、いわし、レバー、乳類

※胃酸の分泌を促す食事で吸収率UP!

ビタミンC

抗酸化作用、コラーゲンの生成、(皮膚・血管老化予防)、がん物質生成抑制

くだもの、野菜類、いも類

※喫煙者はビタミンCの消費量が多いと言われています。多めの摂取を!

注)この表は各栄養素の一部の特徴を示したものです。

この授業に
注目!

さまざまな実践事例から
ホスピタリティの本質を探る

日本のサービス産業では、おもてなしやホスピタリティ精神が大きな強みとされています。流通科学部では、いち早くその重要性に着目し、ホスピタリティを実践されている企業の経営者や幹部の方々を外部講師としてお招きした講義「流通科学総合講義Ⅱ（ホスピタリティ特講）」を開講しています。旅行・観光業界や小売業・食品業界などの様々な業界の企業から講師をお迎えしています。

流通科学部 浅岡 柚美教授

流通科学総合講義Ⅱ

（ホスピタリティ特講）

中村学園ならではの授業や学生に人気の授業など、ユニークな講義や実習を紹介します。



この授業の魅力はやはり、普段はなかなかお会いすることのできない方々から直接貴重なお話を伺うことができること。そのお話を通して、ホスピタリティの本質とは何かを理解し、その実践力を身に付けることが一番の狙いです。また、毎週企業概要や取り組みについて予習をし、授業内容についてもレポートにまとめて提出しなければならず大変ですが、回を重ねることにポイントがうまく整理されるなど、学生が成長していく様子を浅岡先生は実感されているといいます。

担当教員コメント /

ホスピタリティとは、そのとき、場所、場面、人間関係、自分の役割を理解したうえで、周囲に表現する思いやりや心配りを意味する言葉。授業内容を参考に、その本質を自分のまわりで発揮してもらえたらと考えています。



流通科学部
浅岡 柚美教授



第7回の講師は、株式会社玉の湯の代表取締役社長 桑野和泉様

▶▶▶ Student's Voice

お客様や従業員に対する心配りやさまざまなエピソードを企業のトップの方の目線で伺うことができるとても興味深い授業です。一人ひとりの外部講師の方から学べることはとても多く、毎回さまざまな感動に出会うことができます。

流通科学部2年 弥永 悠里さん
(朝倉高等学校出身)



将来は広告業界に就職し、CMづくりなどに携われたらと考えているので、そのクライアントとなる企業の経営者や幹部の方々の話を直に聞けることがとても勉強になります。今日とても貴重なお話を伺うことができました。

流通科学部2年 山口 歩さん
(福岡西陵高等学校出身)



50周年記念講演会



栄養科学部

10月24日^土

第24回アジア栄養科学ワークショップ共催

「The Role of Food and Nutrition in Cancer Prevention
～がん予防における食と栄養の役割～」

笹月静氏(国立がん研究センター部長)、松尾恵太郎氏(愛知県がんセンター研究所部長)の他、台湾から、許瑞芬氏(輔仁大学教授)、郭静娟氏(国家衛生研究院博士)の2名を講師に迎え、がん予防について専門的な討論が行われました。



教育学部

11月28日^土

開学50周年記念講演会

「学び、教えるとは～保育や教育の基底～」

九州大学理事・副学長の丸野俊一教授による基調講演をはじめ、教育学部の中島憲子准教授、学生による発表・討論が行われ、教育に携わる教職員・教育学部生にとって学び深い講演会となりました。



流通科学部

7月18日^土

流通科学研究所第10回国際セミナー

「東アジアの流通科学の新たな動向」

本学と学術交流を行う協定校より、高鉄生氏(中国市場学会理事長・中国人民大学教授)、季炳昨(江原大学教授)、林顕輝(美和科技大学学長)を講師に迎え、活発な質疑応答が行われました。

中村学園元留学生会

中村学園元留学生会設立式を開催

9月26日^土

場所:中国遼寧省大連市

大連市内をはじめ、瀋陽市、山東省、北京市、遠くは福岡市から、16名の元留学生が集まり、元留学生会の設立式が行われました。今後も本学を卒業(修了)した留学生たちのネットワークの構築が期待されます。



50周年記念グッズ

記念事業の1つとして、記念グッズのグリップバインダーが制作されました。

「Nakamura Gakuen University (中村学園大学)」のイニシャルNGUを学園歌の歌詞になぞらえ「花・玉・星」をシンボライズしたデザインで、大学の学生と教職員に配布されました。



学園歌CD制作

記念事業の1つとして、学園歌「中村学園の歌」の音源が制作されました!今回の音源は男女混声合唱で収録されており、式典などの学園歌斉唱の際に、末永く使用される予定です。



50周年記念サイト

平成27年6月1日より「50周年記念サイト」を開設し、沿革や卒業者数の累計推移、授業風景や学内行事の写真などを公開しています。また、記念講演会や中村学園元留学生会設立式の様子なども掲載しています。



<http://www.nakamura-u.ac.jp/50th/>

中村学園大学開学50周年記念事業報告

※競争率は、受験者数／合格者数(小数点第3位以下を四捨五入)

●中村学園大学(推薦入試)

学部・学科	区 分	募集人員	志願者	受験者	合格者	競争率
栄養科学部 栄養科学科	公 募	50	131	131	61	2.15
	併設校	20以内	17	17	17	1.00
	指定校	20	26	26	26	1.00
教育学部 児童幼児教育学科	公 募	65	150	150	76	1.97
	併設校	15以内	15	15	15	1.00
	指定校	20	21	21	21	1.00
流通科学部 流通科学科	公 募	25	17	17	15	1.13
	併設校	20以内	24	24	24	1.00
	指定校	65	105	105	105	1.00

●中村学園大学短期大学部(推薦入試)

学 科	区 分	募集人員	志願者	受験者	合格者	競争率
食物栄養学科	公 募	40	55	55	52	1.06
	併設校	8以内	5	5	5	1.00
	指定校	60	68	68	68	1.00
キャリア 開発学科	公 募	10	17	17	16	1.06
	併設校	10以内	10	10	10	1.00
	指定校	115	113	113	113	1.00
	自己推薦	5	3	3	3	1.00
幼児保育学科	公 募	75	117	117	82	1.43
	併設校	15以内	12	12	12	1.00
	指定校	60	92	92	92	1.00

●中村学園大学大学院(学内推薦・秋期入試)

研究科・専攻	課 程	選考名	募集人員	志願者	受験者	合格者	競争率
栄養科学研究科 栄養科学専攻	博士前期課程	学内推薦	6	4	4	4	1.00
		推薦		1	1	1	1.00
		試験		1	1	1	1.00
	博士後期課程	試験	3	0	-	-	-
教育学研究科 教育学専攻	修士課程	学内推薦	5	0	-	-	-
		推薦		0	-	-	-
		試験		0	-	-	-
		社会人		2	2	2	1.00
流通科学研究科 流通科学専攻	修士課程	学内推薦	10	0	-	-	-
		推薦		3	3	3	1.00
		試験		0	-	-	-
		社会人		2	2	2	1.00
		外国人		1	1	1	1.00

今後の入学試験のお知らせ(2~3月出願受付分)

詳細は本学ホームページにて
(<http://www.nakamura-u.ac.jp/admission/>)



●中村学園大学 試験入学選考(後期日程)

種 別	学 部	学 科	募集人員	願書受付期間	試験日	合格発表日
試験入学選考 (後期日程)	栄養科学部	栄養科学科	5	平成28年 2月15日(月) ~2月25日(木)	平成28年3月4日(金)	平成28年 3月10日(木)
	教育学部	児童幼児教育学科	5			
	流通科学部	流通科学科	5			
大学入試センター 試験利用入学試験 (後期日程)	栄養科学部	栄養科学科	3	平成28年 2月15日(月) ~3月2日(水)	①平成28年度大学入試センター 試験の成績を基に合否判定を行う。 ②本学の個別学力試験は課さない。	
	教育学部	児童幼児教育学科	5			
	流通科学部	流通科学科	3			

●中村学園大学大学院(春期入試)

※1 募集人数は、秋期入試を含む ※2 1月29日~2月3日は郵送のみ受付

研究科・専攻	課 程	選考名	募集人員※1	願書受付期間	試験日	合格発表日				
栄養科学研究科 栄養科学専攻	博士前期課程	試験入学選考	6	平成28年 1月14日(木) } 平成28年 2月5日(金) (※2)	平成28年2月20日(土)	平成28年 2月26日(金)				
		外国人留学生特別								
	博士後期課程	試験入学選考	3							
教育学研究科 教育学専攻	修士課程	試験入学選考	5							
		社会人特別入学選考								
流通科学研究科 流通科学専攻	修士課程	試験入学選考	10							
		社会人特別入学選考								
		外国人留学生特別								

中村調理製菓専門学校の入学試験のお知らせ

●中村調理製菓専門学校

	学科・コース	対 象		試験日	願書受付期間	合否通知発送日
昼間部	調理師科2年コース・調理師科1年コース・製菓技術科(2年)・ 製菓衛生師科(1年)・製パン学科(1年)	一般	第6回	平成28年2月21日(日)午前10時~	2月1日(月)~2月16日(火)	3月1日(火)
			第8回	平成28年3月19日(土)午前10時~	2月22日(月)~3月15日(火)	3月24日(木)
夜間部	調理師科夜間コース (1年6ヶ月)	一般	中村学園大学 在学生			平成28年2月16日(火)までに学生支援センター 学生部 願書提出 ※詳細は専用募集要項をご覧ください
			第6回	平成28年2月21日(日)午前10時~	2月1日(月)~2月16日(火)	3月1日(火)
			第7回	平成28年3月3日(木)午後7時~	2月1日(月)~2月26日(金)	3月9日(水)
			第8回	平成28年3月19日(土)午前10時~	2月22日(月)~3月15日(火)	3月24日(木)

■中村学園大学 在学生向け 調理師科夜間コース授業体験説明会(場所:中村調理製菓専門学校):2月4日(木)18:40~ ※2日前までに要予約(TEL 092-523-0411)
中村国際ホテル専門学校(併設校) 入学試験の詳細はホームページにて(<http://www.nakamura-s.com>)

第11回 地下鉄七隈線沿線 3大学合同シンポジウム

11月7日、本学大講義室にて、第11回地下鉄七隈線沿線3大学合同シンポジウムが開催されました。このシン

ポジウムは、地下鉄七隈線沿線に所在する中村学園大学、福岡大学、福岡歯科大学の3大学連携のもと、市民の健康づくりを目的に実施しているもので、今年度で11回目を迎えました。今年は「健康増進のための地域連携」というテーマでも元気に暮らすための生活の知恵」をテーマに、第1部では各大学の講師からそれぞれの



第1部講演

◆「自信をもって健康づくり！～運動の秘訣教えます～」

福岡大学病院 リハビリテーション部

健康運動指導士 松田 拓朗

◆「お口の健康から始まる健やかな生活

～歯周病と全身疾患の関係～」

福岡歯科大学 口腔医療センター 教授 金子 高士

◆「地域連携で行う食塩管理」

中村学園大学 栄養科学部 准教授 安武 健一郎

専門分野による講演が行われました。第2部での公開討論では、参加者の質問に対して各講師からわかりやすく丁寧な回答が得られ、参加者は健康増進につながる知識を深めることができました。

日本電機工業会(JEEMA) 理科教育セミナー

10月29日、教育学部4年生を対象とした「自然科学B」の講義において、日本電機工業会(JEEMA)による理科教育セミナーが行われました。JEEMAでは小学校教員や教員養成課程の学生を対象にした理科教育セミナーを行っており、「自然科学B」時限にて計3回のセミナーが企画されました。この日は、「発熱」というテーマで、電気メーカの技術者などJEEMAから派遣された講師や実験サポーターの方がご指導くださいました。

小学校理科では、3年から6年までの各学年に「電気」の内容が組み込まれており、今回は6年生の授業で行う発熱の実験が行われ

した。乾電池と電熱線をつなぐ実験を行い、直列つなぎと並列つなぎの発熱の違いや、電熱線の太さによる熱量の違いなどが実験されました。また、小学生でも実験結果が目視できるように、比較しやすい環境条件を設定すること、それに適した教材についても紹介されました。来春には小学校教員になることが決定した受講生は、「以前から疑問に思っていたことが実験によって理解でき、更なる疑問が湧いてきました。その疑問を掘り下げて学びを深めたいです」と話し、セミナーの成果を実感していました。



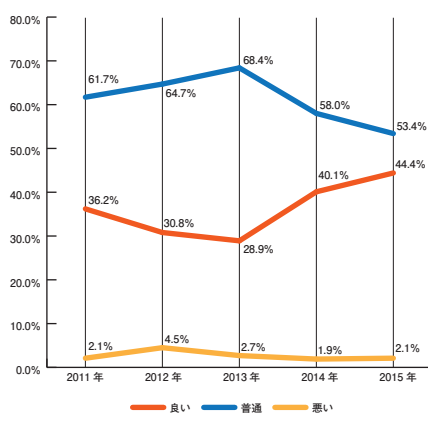
「2015年度学園マナー学生アンケート報告」& 「マナーアップキャンペーン」

短期大学部マナー委員会にて、短期大学部学生を対象とした2015年度「学園マナーについて」のアンケート結果が報告されました。

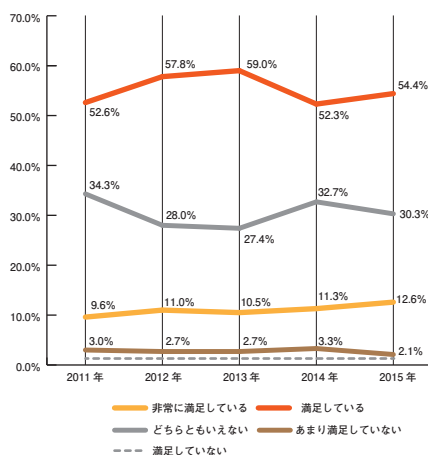
図1より、本学の学生のマナーは2013年から「良い」が増加し、2015年には44.4%となっています。また、図2より、「Nakamura Style」を用いたマナー指導について、「満足している」「非常に満足している」学生は増加傾向にあります。

マナー指導を開始した2011年度から2015年度までの5年間を通して見ると、学生のマナー意識は変化が見られ、マナー指導は「Nakamura Style Book」によってスタンダードが明確に示され、定着されつつあるといえます。

しかし、最近では歩きながらの飲食や歩きスマホなどが目立つなど、学園マナーが徹底していない面もあります。アンケート結果によると、また学生自身ももっと改善してほしいと思う項目は、「授業中の私語」(36.7%)、「エレベーター



(図1) 現在の本学の学生マナーについてどう思いますか？



(図2) Nakamura Styleを用いたマナー指導について

の利用について」(20.3%)なども上位に挙がっています。

10月下旬に、学友自治会とスチューデントジョブ運営スタッフが連携して「マナーアップキャンペーン」を実施し、学内放送や学内巡回にて、学内マナー向上を呼びかけました。マナー委員会では、今後も学友自治会やスチューデントジョブなどの学生活動を支援し、行動変容を促していく予定です。



UR都市
機構連携
プロジェクト

UR都市
機構連携
プロジェクト

UR荒江団地・昔あそびでタイムスリップ 『キャリア開発学科・酒見ゼミ』

11月14日、UR荒江団地集会所で団地住民を対象に、学生企画イベント「昔あそびでタイムスリップ」を実施しました。約30名の参加者にお手玉、けん玉、あやとり、輪投げ、景品釣りなど、懐かしい昔ながらの遊びを学生と一緒に楽しんでいただきました。

お手玉づくりでは、慣れない裁縫手つきの学生が、参加者から手ほどきを受け、持ち寄った材料で手作りに挑戦しました。昔はどんな材料を使っていたか、どのように遊んでいたかなど、会話が弾み



ました。また、懐かしの手作りおもちゃを持参された参加者や学生のスマートフォンを初めて体験する参加者など、それぞれに学生との交流を楽しんでいただきました。

UR荒江団地・動いて、作って、わくわくワーク 『キャリア開発学科・岩田ゼミ』

12月5日、UR荒江団地集会所にて学生企画イベント『動いて、作って、わくわくワーク』が実施され、荒江団地住民の16名の方が参加されました。

まず、学生が作ったオリジナル体操「荒江Sun体操」を行いました。若者文化を知って欲しいという思いから、



EXILEの曲を選曲したそうです。また、写真立て作りやクイズ大会を行い、参加者の皆さんとの楽しいひとときを過ごしました。イベント終了後は、10名の方を本学にご案内し、食育館で一緒に汁三菜ランチをいただきました。後日、学生より参加者のお宅へ、メッセージを添えた写真が届けられました。

明るく元気な高齢者の方々とコミュニケーションを通して、学生も元気をもらったようです。この荒江団地高齢者支援プロジェクトは、次年度に向けて後輩（現1年生）にバトンタッチされます。

柿スイーツプロジェクト商品化！ 『流通科学部・片山ゼミ』

流通科学部片山ゼミでは、実社会を対象にマーケティング戦略を通じた研究を行っています。片山ゼミ3年生は、福岡県の柿の生産量が全国第1位にもかかわらず廃棄が多いことから、あいしん食品株



式会社と連携し、柿スイーツプロジェクトに取り組んできました。調査や会議を経て、柿を使ったチーズケーキとパンナコッタの二つのアイデアに絞って活動を進めた結果、12月下旬、アイスウィーツモア様（城南区別府店）に協力を得て、柿のパナコッタの販売が数量限定で実現しました。

リーダーの永山菜さんは、このプロジェクトを通して、「農家の方の大変さや商品作りの難しさを実感しました。共同研究の本当のテーマとしていた『想い』を届けるという課題を、みんなで共に形にすることができ、嬉しく思っています」と話しました。

国際
交流

日中友好大学生訪中団に 本学学生4名が参加

公益社団法人日本中国友好協会が主催する「2015日中友好大学生訪中団第3陣」に、本学の教育学部生、流通科学部生の計4名が採用され、12月2日～8日の行程で中国に派遣されました。これは、日本の大学生が中国を訪れ現地の大学生と交流し、中国の生活文化に直接触れることで相互理解を深めることを目的とし、中国政府の招聘事業として全国から選ばれた約100名の大学生が訪中したものです。

訪問団は、事前研修を受けた後、

北京、杭州、上海を訪問し、現地で積極的な交流を行いました。訪中した教育学部2年生の友野葉月さんは、「現地で交流を通して良い意味で中国に対する見方が変わりました」と話してくれました。





12月12日、本学と城南区の協働事業「親子でチャレンジ！エコクッキング」が「おなべの中に汁三菜」が開催され、17組37名の親子が参加し、エコクッキングに挑戦しました。

まず、講師の食物栄養学科・松隈美紀

城南区協働事業 ふれあい城南フェスティバル 親子でチャレンジ！エコクッキング♪

准教授による調理のデモンストレーションがあり、食材を最後まで使う調理法が紹介されました。

10班に分かれての調理では、知り合ったばかりの親子が役割分担をしながら楽しく行われ、鍋料理、副菜、デザートなど色鮮やかな料理が並びました。実食は、調理の感想や料理のできばえを談笑しながらいただき、最後の後片付けは子どもたちが率先して食器洗いを行いました。エコの視点からの調理法を学んでいたきながら、親子のふれあい、地域の交流を感じていただけるイベントになりました。

「海外旅行企画提案コンテスト」で優秀賞を受賞

10月10日、「第2回若者よ、もつとー海外へ海外旅行企画提案コンテスト」最終審査会（日本旅行業協会九州支部主催）にて、流通科学部3・4年生チームが優秀賞を受賞しました。このコンテストは、「若者の目を海外へ向ける」をテーマに、海外旅行離れといわれる20代の若者が海外旅行を行わない要因を分析し、その若者たちが「行ってみたい！」と思うような海外旅行ツアーを企画・提案するものです。

本学のチームは、シンガポールで体験できる6つの世界一を織り交ぜた



「世界一のおもてなしサービスを学ぼう」という旅行プランを提案し、優秀賞を受賞しました。世界最大級の観覧車や世界一高い天空プールのほか、一流のホテルや航空会社を利用したプランとなっています。優秀賞の賞品として旅行券と海外旅行用スーツケースを贈られた学生たちは、「これを機会に積極的に海外へ出かけ、新しい発見や経験ができた」と夢を膨らませていました。

国際交流

台湾・美和科技大学より表敬訪問

12月2日、本学との協定校である台湾・美和科技大学の楊平正理事長、陳景川学長の就任に伴い、関係者6名が中村理事長、甲斐学長らを表敬訪問されました。



また、電子顕微鏡室、栄養・調理学実習室、食育館などを視察いただき、本学の教育研究の取組みを知っていただく良い機会となりました。

国際交流

中国・青島農業大学の学生訪問団と交流会

11月18日、本学との協定校である中国・青島農業大学合作社学院（協同組合学部）から李学部長はじめ引率教員4名と20名の学生が来学し、学生交流会が開催されました。本交流会は、大学院流通科学研究科在籍の中国からの留学生が中心となり、体験発表や施設見学、一汁三菜ランチなどを体験してもらいました。案内した留学生が、自身の学業や生活について詳しく紹介することにより、訪問団に本学への留学の魅力が伝わったようです。これを機に、両大学の交流が深まり、日本への留学について



関心が高まることが期待されます。





第42回公開講座『スマートエイジング』 「何歳からでもスマートエイジング！」

公開講座は地域との共生という観点から、大学開放活動の一環として市民の方々に本学の教育・研究の成果を還元し、交流を深める目的で毎年、開催されています。第42回目を迎える今年度は、『スマートエイジング―何歳からでもスマートエイジング―』を統一テーマに左記の内容でA～Eの5つのコース（5日間・計8講座）で開催し、延べ662名が参加されました。

■開講式(挨拶)

学長 甲斐 諭

■Aコース(平成27年10月3日(土))—1号館10階大講義室—

「ハーブを知り、食と健康に活かす」 短期大学部食物栄養学科 教授 島田 淳巳
「宮崎アニメと日本神話を繋ぐ糸―『もののけ姫』を中心に―」 流通科学部 准教授 福沢 健

■Bコース(平成27年11月14日(土))—1号館10階大講義室—

「もっとよく知ろう! 高血圧」 栄養科学部 教授 河手 久弥
「美味しい減塩食のスズメと実際」 栄養科学部 教授 大部 正代

■Cコース(平成27年11月28日(土))—2号館4階2405教室—

「基礎造形入門―平面・立体の制作活動を通して創造的感覚を使う演習―」 短期大学部幼児保育学科 准教授 古賀 和博

■Dコース(平成27年12月5日(土))—1号館10階大講義室—

「カンボジアプロジェクトを通して考える国際貢献」 教育学部 准教授 中島 憲子
「色による究極のスマートエイジング」 短期大学部キャリア開発学科 准教授 手嶋 康則

■Eコース(平成27年12月19日(土))—7号館5階7504教室—

「調理のスズメ調理の習慣は健康の鍵―」 短期大学部食物栄養学科 教授 三堂 徳孝

各コースの内容については、本学ホームページ (<http://www.nakamura-u.ac.jp/>) に開催報告記事を掲載しています。

栄養科学部卒業生の集いが 開催されました

12月19日、栄養科学部卒業生の集いが開催されました。この会は、就職支援課の主催のもと、栄養科学部卒業後3年以内の方を対象に、昨年から卒業教育支援として実施されています。2回目となった今回は、26名の卒業生が参加しました。

テーマは「簡単でおいしいお正月料理」。栄養科学部大部正代教授による講義及び調理実習が行われました。博多雑煮をはじめ、数の子やなますなど多くの祝い料理が並びました。

医療現場における管理栄養士の現状、高齢者社会での働き方など、現役の管理栄養士にとって貴重な講義が展開され、「高齢者

の在宅介護を支えるため、月に1度は地域包括ケアセンターで働いてほしい」「一生勉強し続けるように」「いつまでも中村ハル先生の『努力の上に花が咲く』という

言葉を忘れずに精進してほしい」など、卒業生へ厳しくも愛情のある言葉が送られました。調理実習では博多雑煮をはじめ、多くの祝い料理が並び、参加者同士の会話も弾みました。栄養科学部の先生方との再会を喜び合い、お互いの仕事の情報交換をするなど、有意義な時間となりました。



平成27年度『私立大学等改革総合支援事業』 トリプル選定

中村学園大学および中村学園大学短期大学部は、平成27年度文部科学省『私立大学等改革総合支援事業』において、3つの取り組みにて支援対象校に選定されました。

『私立大学等改革総合支援事業』は、下表4タイプの改革に全学的・組織的に取り組む私立大学等に対する支援を強化するため、経常費・設備費・施設費を一体として重点的に支援するもので、各取り組みにおいて選定が行われました。

九州では8大学が3タイプ以上の複数の取り組みで選定され、本学では大学、短大ともタイプ1・3の支援対象校に選

定されました。特に、タイプ3における短期大学の選定は全国でもわずか3短大のみでした。

また、支援対象校に選定された私立大学等において取組の実施に必要な設備費を補助する「私立大学等教育研究活性化設備整備事業」にも採択されました。

タイプ1	教育の質的転換
タイプ2	地域発展
タイプ3	産業界・他大学等との連携
タイプ4	グローバル化

○平成27年度私立大学等改革総合支援事業について(文部科学省)
http://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/shinkou/07021403/002/002/1340519.htm

日本癌治療学会 功労会員称号授与

平成27年10月、中野修治教授（栄養科学部）が、一般社団法人日本癌治療学会より、日本癌治療学会功労会員の称号を授与されました。日本癌治療学会は日本における癌の予防、診断及び治療に関わる調査・研究を行っている学会で、中野教授の評議員や学術専門委員としての長年にわたる当学会への貢献が認められ、このたび、功労会員の称号が授与されました。



外部資金等の受け入れ状況 （平成27年10月～平成28年11月受入分）

受託研究

〔研究者〕三堂徳孝
〔研究課題名〕福岡県の食材を活用した商品開発
〔研究期間〕平成27年12月1日～平成28年11月30日
〔企業名等〕ニビシ醤油株式会社
〔交付予定額〕200,000円

教員の出版物

著者は、本学教員のみ記載※書き等は発行日現在のもの



「戦後日本の食料・農業・農村 第3巻(II) 高度経済成長期Ⅱ 一農業構造の変貌一」

甲斐 諭 流通科学部・教授 編著
（農林統計協会 2014年12月）



「食品安全多元治理」

甲斐 諭 流通科学部・教授 共著
（北京：科学出版社 2015年7月）



「語り継ごう日本の思想」

占部 賢志 教育学部・教授 共著（明成社 2015年11月）

一般社団法人全国栄養士 養成施設協会会長表彰

平成27年11月、津田博子教授（栄養科学部）が、一般社団法人全国栄養士養成施設協会の会長顕彰を受彰しました。この表彰は、多年にわたり、栄養士・管理栄養士の養成施設において教育に尽力され、多大な貢献をされた教員に対し贈られるものです。



第16回大阪国際音楽コンクール ピアノ部門ダシヨイ ファイナル入選

平成27年10月、第16回大阪国際音楽コンクールが開催され、ピアノ部門セクション1（一般部門）において、大庭美

教職員の動き



奈助手（教育学部）がファイナルに出場し、入選いたしました。本コンクールの出場においては、第11回中津アンデムジークピアノコンクールでの3位入賞、福岡地区本選での合格を経て、日本国内及び海外からの合格者が出場するファイナルでの入選となりました。

●配置換え人事（平成27年12月1日付）
法人本部財務部経理課課員 和田 智美

●退職人事（平成27年12月31日付）
（学術情報部課員）
法人本部財務部経理課課員 松本 美佳

ナカムラの調理師科夜間コース

Wスクールで調理師免許が取得可能です！



中村学園大学・短期大学部学生対象
||||| 授業体験説明会 |||||
2/4木 18:40～21:45
〈開催場所〉中村調理製菓専門学校
2日前までに電話またはメールにて申込みください。
TEL:092-523-0411（代表） MAIL:staff@nakamura-s.com
メールの場合は、学籍番号・氏名・電話番号・送迎バスの利用の有無を記入してください。

幅の広がる就職

選べる通学日数

大学に合わせた授業時間

便利な無料送迎バス

姉妹校ならではの割安な学費

※4月以降も説明会を行います。詳細については、3月下旬にホームページに更新いたします。

問合せ先 中村調理製菓専門学校 TEL:092-523-0411 説明会日程



中村学園大学 中村学園大学短期大学部

OPEN CAMPUS

Spring 2016

2016
3/19(土)
10:00~15:30

保護者の方も
大歓迎!!

事前エントリー受付中!

相談会

学部・学科相談コーナー
学生生活・就職・入試相談

説明会

保護者対象入試説明会
生徒対象入試説明会

イベント

模擬授業(栄養系・教育系・企業系)
在学生との交流・キャンパスツアー
クラブ・サークル紹介
寮の自由見学 など

※ 詳しくはホームページで確認して下さい。



模擬授業



キャンパスツアー



在学生との交流



サークル紹介



中村学園大学
中村学園大学短期大学部

* 駐車スペースがありませんので、
公共交通機関のご利用をお願いいたします。

地下鉄七隈線天神南駅から徒歩9分という近さ。都市部に位置し、利便性もバツグンです。

お問合せ先 入試広報部/〒814-0198 福岡市城南区別府 5-7-1 [TEL]092-851-6762 (入試広報部直通) [E-mail]nyushi@nakamura-u.ac.jp [URL]<http://www.nakamura-u.ac.jp/>

広報誌セロリの定期購読について

定期購読をご希望の場合は、購読料(2年分)として郵便小為替1,200円分と、郵便番号・住所・氏名・電話番号を書いた紙片を同封のうえ、広報室宛にお送りください。なお、広報誌の発行は、年4回(4・7・10・1月)となります。※保護者の方には毎号送付しています。
[申込先] 〒814-0198 福岡市城南区別府5-7-1
中村学園大学 広報室「広報誌定期購読申込」係

中村学園大学
中村学園大学短期大学部

公式facebookページ

